



いあいさつ

会長 昭和四十四年卒 西村(平田)曜子



復興を念じております。目に見えないウイルスとの戦い、容赦してくれない自然災害の猛威に私たちはこれからどう向き合っていけばいいのでしょうか。

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。いつも温かいご支援・ご協力を賜り、ありがとうございます。今期より会長を務めさせていただきます。西村です。前会長の佐々木千恵子様の足元にも及びませんが、皆さまと共に、同窓会の事業を進めてまいりたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、今年は新型コロナウイルスが世界中に拡散し、私たちの日常生活は思いもよらない試験の局面に今もなお立たされておりますが、この度の七月の豪雨で、またしても試験を強いられております。被災されました皆さまには心からお見舞い申し上げ、一日も早い

生活様式も一変しましたが、今までの生活を振り返り、本当に必要なのは何か、本当に大事なものは何かなど、改めて考えさせられることがたくさんありました。これから先も不安を抱えながらも前へ前へと歩んでいかなければなりません。一日でも早く収束宣言が出され、平穏な日々が戻ってくることを祈るばかりです。

同窓会といたしましては、百年を超える伝統を守りながらも、令和の時代に合った新しい風もどんどん取り入れて、母校の発展のために寄与できればと思っております。そのためにも若い会員の皆さまの事業参加をおおいに期待して

令和2年度

## 同窓会総会中止のお知らせ

11月8日(日)に予定しておりました本年度の総会は、新型コロナウイルス感染症が未だ収束の見通しが立たず、第二波の感染も懸念されている状況を鑑み、残念ながら開催を中止させていただくことになりました。

ご参加に向け、様々なご準備をさせていただいております皆様には、ご迷惑をおかけすることになり申し訳ございません。何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。



おります。このような時期だからこそ、同窓生が心をひとつにして、母校を応援していきましょう。なお、十一月八日に予定しておりました同窓会総会は、緊急事態宣言の解除後も、収束に向かうどころか感染者が拡大している状況に鑑み、八月二日に緊急役員会を開いて話し合いました結果、参加の皆さまの健康・安全を第一に考

えて中止の決定をさせていただきました。会則では年に一度、総会を開催するとありますが、今回ばかりは開催のリスクが大きすぎると判断しました。何卒御了承くださいますようお願い申し上げます。不安が募る毎日ですが、皆さまとどうぞくぐれぬご自愛くださいませ。又のお目もじを心待ちにしております。

発行所 華頂学園同窓会

〒605-0062

京都市東山区林下町 3-456

華頂女子高等学校内

URL <http://www.kacho.ed.jp/>

TEL 075(541)0391

FAX 075(541)5962

編集兼発行人 西村曜子

お 願 い

- ・住所変更はハガキで係までお知らせください
- ・御連絡の場合は卒業の年と旧姓をご記入ください
- ・原稿のご投稿をお待ちします

## 会 務 報 告

令和元年八月〜令和二年八月

8月下旬 元年度分会報発送

9・12・13 学園祭模擬店に協力参加

(みたらしだんご・アイスクリーム)

9・28 役員会(学園祭の反省と総会について)

10月 秋期「趣味のサロン」開講

10・27 令和元年度同窓会総会(都ホテル京都八条)

11・13 学園先亡追悼会に代表参加

12・7 役員会(総会の反省)

1・27 華頂各種団体新年会に代表参加(ホテルオークラ)

2・23 九州支部同窓会に代表参加(大分・良の家)

2・29 役員会及び新年会(からすま京都ホテル)

この後は高校卒業式をはじめ、さまざまな行事が中止になる。

8・1 役員会(前年度決算・本年度予算及び事業について)

本年度総会の中止も決定。



## ひっそりとした知恩院境内

学校長

中野正明



同窓会の皆さま、お元気でしょうか。

本校においても四月当初より、新型コロナウイルス感染症拡大による国の緊急事態宣言に基づく京都府知事の要請を受け、休校措置を取りました。このような状況は、華頂の長い歴史上にも経験のない事態と言えます。

お正月を迎えたことを思い起こしますと、本校の生徒・職員らしく東山通りから四条通を通って河原町の方に歩けば、例年よりも多くの外国人観光客が押し寄せていました。今では、八坂さん前の交差点に立つても、ほとんど人と出会うことさえありません。

休校中、生徒は慣れないであろう遠隔授業に自宅で取り組んでいます。教員の方も学習効果の確保に余念なく、PCの操作に取り組んでいます。友達とも教員とも会うことができずに送る日々は、なかなか大変なことでしょう。

そして、生徒の姿のないキャンパスは、実に不思議なまた寂しい景色です。学校前の華頂通りも閑散としています。総本山知恩院では今年、御影堂(大殿)大改修工事の落慶法要が厳修、十月までの半年間、全国檀信徒の団体参拝が予定されていました。新型コロナウイルス感染症拡大といった事態がなければ、今頃この知恩院境内には落慶を祝う人々で毎日大盛況となっていたことを思うと、今のひっそりとした状況は嘘のようです。

生徒の皆さんにも、そうした雰囲気の中、記念すべき貴重な体験をと考えていましたので、残念ではありません。

一日も早く感染症拡大が収束を見て、京都にかつてのように多くの人々が訪れ、この知恩院境内にも平生の活気が戻ってくることを祈るばかりです。

その時には、本校の生徒たちの賑やかな声が聞こえているに違ありません。どうか、同窓会の皆さまもお身体くれぐれもお大事にしてください。本校生徒をはじめ多くの同窓生及び関係者の皆さんが無事にこの困難な状況を共に克服できますようお祈りいたします。

本校が一九一一年の創立後、数年を経て華頂高等女学校と改称された頃、世界中でパンデミック(世界的な大流行)を引き起こしたスペイン風邪と呼ばれる感染症がありました。当時の世界人口の四分の一とも三分の一とも言われる、世界中の人々が感染し、戦争による死者の数をはるかに上回る五千万人以上の犠牲者(日本においても三十九万人)を出したことから、現在に至るまで、人類が経験した最大の災厄とされています。新型コロナウイルスによる感染拡大のニュースでもこのスペイン

風邪を引き合いに出して論じる声が多いのですが、遺伝子レベルの医療が可能になりつつある現代においても、未知のウイルスに対してはマスク・手洗いと言う予防策に頼らざるを得ない私たちの姿は百年前と変わるものではありません。メディア等では一年程度でワクチンが開発され、ウイルスを制御できるかのように述べられていますが、八年前に発生が確認されたマーズコロナウイルスに対するワクチンがいまだに開発されておらず、対症療法に頼っている事実を見ても、安易な樂觀視は慎むべきであり、本校でも登校再開以来、毎朝

教室への放送を通じて生徒たちに対して新しい生活様式の実践を呼び掛けています。

今回の新型コロナウイルスのケースでは政府及び京都府からの休校要請を受け、本校も三か月にわたる長い休校措置を取らざるを得ませんでした。これにより、入念な予行まで済ませていた卒業式も中止となり、卒業生は式典も恒例の卒業パーティもないままに学び舎を去るという、長い学校の歴史上も例のない事態になりました。また、新しい学校生活への期待に

員元気に登校。学校によりやく生徒たちの声が戻ってきました。さて最後に、紙幅の関係で専任・常勤の先生方のみとなりますが、教員の異動とファミリー推薦制度についてお知らせ致します。

昨年度末をもって遠藤康子先生(数学)・太田ゆいの先生(国語)・原俊介先生(理科)が退任、本年四月から亀井貢先生(英語)・佐野泰生先生(国語)・富永大介先生(数学)・村端夢乃先生(保健体育)にご就任いただきました。

また、本校には同窓生にご縁のある方を対象としたファミリー推薦という入試制度があり、この制度を利用してご入学された場合は、更に入学金も免除され

## 学園現況

校長代理

前田千秋

胸膨らませた新入生も、上級生たちのいない異例の入学式のみを終えて長い休校期間に入ってしまった、六月からの学校再開でようやく新しい友人関係の構築をスタートできたというところです。休業期間中は、実技系を含むほぼ全ての教科・科目において、双方向型のオンライン授業を行いました。やはりリアルな形での学校生活とは大きな格差があることから、何回か設けた登校日においては、生徒たちはそれこそ抱き合はんばかりに再会を喜び合い、通常授業再開後は全

という特典がございます。この制度は華頂女子中学校・華頂女子高等学校・京都華頂大学・華頂短期大学・華頂短期大学附属幼稚園を卒業卒園、もしくは在学中の方の四親等以内の親族が対象となっておりますので、ぜひご関係の皆様にご紹介下さいますようお願い致します。詳細はご遠慮なくお問い合わせ下さい。

最後に、常日頃母校のことを憂懼頂いている同窓生の皆様に深謝致しますと共に、更なるご支援をお願い申し上げる次第です。



# 令和元年度 同窓会総会報告

副会長 昭和六十二年卒 山羽（松家）めぐみ

令和になつて初めての同窓会総会を十月二十七日（日）、「都ホテル京都八条」にて開催しました。今年度は四十一名の方にご参加いただきました。

第一部の総会では校歌斉唱に

始まり、佐々木会長の挨拶、前田校長代理の挨拶の後、今年度は任期満了に伴う役員の改選にあたり、新会長に西村（平田）曜子様（昭和四十四年卒）、副会長に山羽（松家）めぐみ（昭和六十二年卒）の留任、新副会長に市川（馬



場）宣子様（昭和五十一年卒）の提案があり、満場一致で承認されました。西村新会長より心強い就任挨拶のあと、会務報告、会計報告、会計監査報告と議事は滞りなく終了しました。

続いて、全員で記念写真を撮り、清興は、寺田（高尾）美智子様（昭和三十三年卒）主宰の寺田バレエ・アートスクールで活躍の岩崎純子様（平成十三年卒）が優雅なバレエを披露してください、会場は華やかさに包まれました。

野田秀雄元校長先生のご挨拶でお楽しみの懇親会に入り、美味しいお食事をいただきながら話に花が咲き、終始和やかに時が過ぎていきました。今回もホテルにお勤めの前川洋子様（昭和五十五年卒）にお世話いただきました。

今秋に予定しておりました総会および懇親会は、新型コロナウイルス感染症の国内状況を受け、役員会で協議の上、まことに残念ながら中止することになりました。どうぞご理解をお願いいたします。また来年お目にかかれまことを楽しみにしております。どうぞ皆さま健康にご留意のうえ、お健やかにとお過ごしくださいませ。

## 九州支部だより

昭和三十五年卒 田中（怡土）桂子

九州支部を立ち上げられた故村田前支部長、故忍田副支部長の頃から念願でした「河豚の食事会」を、昭和四十五年卒田中君枝さんのご尽力で、ようやく今年の二月二十三日（日）に執り行うことができました。

新型コロナウイルス感染拡大の寸前で、県外への外出規制がまだなく、大分市の「ぶぐ処 良の家」にて開催しました。京都から前田校長代理、西村新会長、山羽副会長、高料理理事、宮本理事、高木前副会長をお迎えし、九州支部からは、幹事で大分市在住の田中君枝さん、昭和五十一年卒の生駒昌子さんが

ご夫妻でご出席くださいました。

会場は大分市の高台にあり、市内が一望できる景色を背景に、新鮮で身の締まったフグ刺しをはじめ、和え物・竜田揚げ・白子焼・フグ寿司等々のたくさんのお料理は、二品一品が美味しく、コース料理を堪能しました。オプションのひれ酒は、お代わりする程の人氣で、賑やかな笑い声が絶え間なく響いている楽しい会でした。

敷地内には、《天然掛け流し良しの湯》があり、温泉を楽しまれた方もありました。

次回は、宮崎市の生駒昌子さんご夫妻に計画をお願いしています

## 東京支部から

支部長 昭和四十一年卒 桑江（中西）日出子

東京支部では、今年も支部の同窓会を盛り上げようと早めに検討を始めましたが、思いもよらない新型コロナウイルス感染症の到来で、連日の自粛生活ということになり、東京支部会の開催が頓挫した格好になりました。

東京では六月に入つて感染者数

ので、一日も早く世の中が落ち着いてくれることを願っています。皆様もどうぞご自愛くださいますように。



窓会は開くことができませんが、一日も早く収束して十一月には京都の総会で再会できますようにと期待しております。

く係からく

11月に予定しておりました本年度の総会では中止になりました。



## 退職にあたって

## 同窓生の皆さん

数学科 遠藤 康子



三月三日に卒業式を迎える予定だった皆さんのことは、温かい思い出として私の中で生き続けると思っています。

令和初めての三月末日をもって三十五年間働かせていただいた華頂女子高校を退職いたしました。華頂での多くの生徒の皆さんや保護者の方々との出会いは、私の心の宝物となっています。中でも、この

今も社会生活に大きな影響を与えている新型コロナウィルスは、卒業間近の皆さんにも大きな負担となり、不安も大きかったと思います。大切な卒業式ができないことへの皆さんの無念の思いはしっかりと届きましたが、皆さんはその思いを周りへの感謝の気持ちに置き換えてくれました。

当日は、それまで以上に温かい言葉と振る舞いで過ごせた担任との同窓会でした。

## 令和元年

## スペシャル同窓会

平成七年三月 中学卒業

田宮 由紀美

青島(平尾)有愉子

令和元年十二月一日(日)。華頂中学卒業から十二年のひと回りした時に始めた同窓会も今回で四回目を迎え、漆間先生、安達先生、井上(岩崎)先生、ゆりか先生の四名の先生と生徒十四名、お子さん連れの参加もあり、総勢で二十四名

の同窓会でした。現職の安達先生と井上先生のお計らいもあり、第一部として学校内の見学のと、理科室で井上先生にスペシャル授業をしていただきました。アクティブラーニング『しゃべらずに誕生日順に並んでみよう』のあと、『ジャンケンの法則』、『光合成について』の授業。懐かしくもあり、なかなか興味深い授業でした。第二部は少し遅めの会食で、知恩院さんのきれいな紅葉を眺めながら、漆間先生・ゆりか先生も合流して頂いての和順会館でのひとと

きでした。先生方や参加した者の近況を聞きあいました。先生方もお元気で、日々を重ねていらつしやいました。おとなになった私達も四十代に突入！自分らしく毎日を大事にしながら過ごしていけたらいいね！と、ほっと一息つきながら、楽しく美味しい時間でした。先生方には、お忙しい中、スケジュール合わせてご参加くださり、ありがとうございます。次回は何年後になるのかな。また、先生方とみんなとの楽しい時間が持てるのが楽しみです。

## 中学卒業六十三年の同窓会

昭和三十四年卒(中学三十二年) 黄瀬(古谷)尚子

戦争が終わってまだ八年しか経っていない時に、私立の華頂女子中学に行かせてくれた親に感謝です。戦後の混乱期にも拘わらず、まづ情操教育に力を入られた水野校長先生は素晴らしい方でした。私が古典・洋楽を会得したのはすべて中学時代でした。

当時は、二クラスで86人でしたが、今のようないじめとかは一切なかったと思います。子供のままの生徒が、勉強・運動会・日光修学旅行など、思い出すといふとどれも素晴らしい思い出ばかりです。当時は86人がクラスに関係なく、仲良くお互いの家を行き来して家族公認の友人でした。今の時代はハイカラに成り過ぎて、スマホとか友達に寄つても会話もないなんて淋しい限りです。

令和元年十二月九日(土)、「からすま京都ホテル」で同窓会を開きました。



ました。昭和・平成・令和と卒業から六十三年過ぎててもなお、こうして同窓会を開催できる友達を持っている幸せをしみじみ感じます。

ご出席下さった高橋憲昭先生も、昔の面影のままで颯爽とさわっていて、とても嬉しく思いました。何年経とうと、私たちにとっては素敵な先生です。お逢いすれば十三歳の子供のままだ。あと何回同窓会が開けるかわかりませんが、皆様のお元気な様子を見れば、百才まで出来るかな？

今年令和元年で、天皇即位正殿の儀など歴史的な事にも立ち会えて幸せです。でも、豪雨や災害、首里城消失と悲しい出来事もありました。人生って悲しい事、幸せな事が繰り返されるのですね。

78歳と79歳の同窓会ですから、自身の身体の事、連れ合いの事や子供・孫という抱えています。が、逢った瞬間に中学生に戻り、お話が尽きません。高橋先生が言っていた下さった言葉が身にしみます。今在ることに感謝。いつも同じ状態ではない。解っているようでもすぐに抜けます。これからも頑張つて未来に向けて生きていきたいと思います。「いつまでも『和顔愛語』の言葉を忘れずに」



# 昭和四十五年中学卒業の同窓会

昭和四十八年卒（中学四十五年） 岸下（西村）祐子

気がつけば前回の同窓会から十五年も経っていてビックリ！あわてて開いてもらった同窓会。「みんな来てくれるかな？」という心配をよそに、令和二年二月十三日（木）のお昼、京都ブライトンホテルの「フェリエ」には佐々木千恵子先生をはじめ、懐かしい顔が集まりました。

そして、その頃にはなかった新しい事、「ラインを繋いで記念写真を送る」という作業でこれもまたひと騒ぎしました。

この日のお世話役は鷺見悦子さんでした。鷺見さん、ありがとうございます！

1970年の大阪万博の年に中学を卒業した私たち。その後はそれぞれの人生を歩んできましたが、この時だけは五十年前のあの頃に限り、せつかくのお料理の味もよく覚えていないほど、ワイワイ、ガヤ



先日、学校を訪ねることがあり、老朽化して半分取り壊された北校舎を見てきました。この校舎で学び遊んだ記憶が甦り、少しせつなく胸が痛みましたが、みんなで新しい時代へ進めるように頑張りたいと思いました。

高野山の宿坊での林間学校のことや、修学旅行で日本楽器に行ったことなども次々に思い出されてきました。

今回の同窓会は三年後の予定です。懐かしい知恩院の辺りを散策して、お昼ご飯でも食べたいと思っています。その時にはどんな話が飛び出すか、今から楽しみにしています。



## 「葵茶会」休会

昭和四十七年卒業  
松井（老田）佳寿子

今年度の準備はしてありましたものの、新型コロナウイルスの感染を防ぐため、年間休会といたしました。これまで葵会へお越しいただいておりました方々にはお知らせ

## 華頂卒業生のコーラス『華凜』

昭和三十四年卒業 佐々木（久馬）千恵子

昨年の同窓会報に「普通科卒業生もどうぞ」とお誘い記事が載っていたのを覚えておられるでしょうか。

音楽科卒業生有志のコーラスグループ『華凜』から、普通科の卒業生も一緒に歌いましょうという門戸開放のお知らせでした。

以前に、同窓会総会での合唱や音楽科同窓会で歌われているのを聴いたことがあって、私たちの「校歌」の二部合唱にとっても感動したことや、施設の慰問活動に共感していたことから、私も入ってみたいと思つて恐る恐る連絡しました。そして、今年の初めに加えていたのですが、音楽科の人達みたいな基礎はないので、本当にお邪魔ではないかと戦々恐々。

味をお持ちの方々、華頂の『華凜』を人生の楽しみの中に加えてみませんか。

指導…新川和孝先生  
練習日…月・三回  
土曜日又は水曜日

月会費…二〇〇〇円

連絡先…

昭和五十二年卒 荒井（亀田）倫子  
自宅（0774）206893  
携帯（090）62026893



【フェイスシールドをつけた練習風景】

2019年度 華頂学園同窓会決算書

(単位:円)

| 収入の部      |            |            |           | 支出の部              |            |            |             |
|-----------|------------|------------|-----------|-------------------|------------|------------|-------------|
| 項 目       | 予 算        | 決 算        | 差 額       | 項 目               | 予 算        | 決 算        | 差 額         |
| 前年度繰越金    | 22,414,327 | 22,414,327 | 0         | 総 会 会 合 費         | 800,000    | 651,227    | 148,773     |
| 入 会 費・会 費 | 1,020,000  | 1,005,000  | 15,000    | 会報費発送(郵送・印刷)      | 1,800,000  | 371,902    | 1,428,098   |
| 受 取 利 息   | 2,000      | 1,629      | 371       | 名 簿 管 理 費         | 100,000    | 123,155    | △ 23,155    |
| 賛 助 会 費   | 400,000    | 705,000    | △ 305,000 | 印 刷 費(会 報 除 く)    | 30,000     | 0          | 30,000      |
| 趣味のサロン会費  | 250,000    | 258,000    | △ 8,000   | 通 信 費             | 70,000     | 61,297     | 8,703       |
| 総 会 費 他   | 600,000    | 350,000    | 250,000   | 卒 業 生 記 念 品 代     | 45,000     | 47,536     | △ 2,536     |
|           |            |            |           | 慶 弔 費             | 50,000     | 60,000     | △ 10,000    |
|           |            |            |           | 趣 味 の サ ロ ン       | 250,000    | 288,463    | △ 38,463    |
|           |            |            |           | ホ ー ム ペ ー ジ 維 持 費 | 50,000     | 0          | 50,000      |
|           |            |            |           | 消 耗 品 費・雑 費       | 15,000     | 2,161      | 12,839      |
|           |            |            |           | 教 育 活 動 費         | 70,000     | 30,000     | 40,000      |
|           |            |            |           | 予 備 費             | 100,000    | 0          | 100,000     |
|           |            |            |           | 次 年 度 繰 越 金       | 21,306,327 | 23,098,215 | △ 1,791,888 |
| 計         | 24,686,327 | 24,733,956 | △ 47,629  | 計                 | 24,686,327 | 24,733,956 | △ 47,629    |

財産目録

| 項 目        | 金 額       | 項 目        | 金 額        |
|------------|-----------|------------|------------|
| 滋賀銀行普通預金   | 1,752,405 | 滋賀銀行定期預金   | 5,000,000  |
| りそな銀行普通預金  | 286,335   | りそな銀行定期預金  | 15,000,000 |
| ゆうちょ銀行普通預金 | 933,436   |            |            |
| 小計         | 2,972,176 | 小計         | 20,000,000 |
| 現 金        |           | 126,039    |            |
| 合 計        |           | 23,098,215 |            |

2020年度 華頂学園同窓会予算書

(単位:円)

| 収入の部      |            |            |          | 支出の部              |            |            |             |
|-----------|------------|------------|----------|-------------------|------------|------------|-------------|
| 項 目       | 本年度        | 前年度        | 差 額      | 項 目               | 本年度        | 前年度        | 差 額         |
| 前年度繰越金    | 23,098,215 | 22,414,327 | 683,888  | 総 会 会 合 費         | 800,000    | 800,000    | 0           |
| 入 会 費・会 費 | 1,005,000  | 1,020,000  | △ 15,000 | 会報費(郵送・印刷)        | 800,000    | 1,800,000  | △ 1,000,000 |
| 受 取 利 息   | 2,000      | 2,000      | 0        | 名 簿 管 理 費         | 150,000    | 100,000    | 50,000      |
| 賛 助 会 費   | 400,000    | 400,000    | 0        | 印 刷 費(会 報 除 く)    | 30,000     | 30,000     | 0           |
| 趣味のサロン会費  | 250,000    | 250,000    | 0        | 通 信 費             | 70,000     | 70,000     | 0           |
| 総 会 費 他   | 600,000    | 600,000    | 0        | 卒 業 生 記 念 品 代     | 50,000     | 45,000     | 5,000       |
|           |            |            |          | 慶 弔 費             | 50,000     | 50,000     | 0           |
|           |            |            |          | 趣 味 の サ ロ ン       | 250,000    | 250,000    | 0           |
|           |            |            |          | ホ ー ム ペ ー ジ 維 持 費 | 50,000     | 50,000     | 0           |
|           |            |            |          | 消 耗 品 費・雑 費       | 15,000     | 15,000     | 0           |
|           |            |            |          | 教 育 活 動 支 援 費     | 70,000     | 70,000     | 0           |
|           |            |            |          | 予 備 費             | 100,000    | 100,000    | 0           |
|           |            |            |          | 次 年 度 繰 越 金       | 22,920,215 | 21,306,327 | 1,613,888   |
| 計         | 25,355,215 | 24,686,327 | 668,888  | 計                 | 25,355,215 | 24,686,327 | 668,888     |

2020年7月7日 会計監査 高科 弘子 藤田 光子

賛助会費のご協力ありがとうございます

(敬略称)

同窓会の皆さまに、1口5千円の賛助会費をお願いしております。  
同窓会収入の根幹となる入会金(新卒業者)の減収を埋めるべく是非ご協力下さい。  
まだ拠出していただいていない方は、振込用紙または右記口座へ卒業年を明記してお振り込みくださいますようお願いいたします。

令和1年7月～令和2年6月  
合計695,000円 139口

口座番号 01010-1-81465  
華頂学園同窓会

|       |       |       |           |       |       |           |       |       |           |       |          |       |       |           |       |           |       |          |      |       |       |        |       |       |       |       |        |            |
|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-----------|-------|-------|-----------|-------|----------|-------|-------|-----------|-------|-----------|-------|----------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|------------|
| 植田 信子 | 寺田 正子 | 奥村茂登子 | (昭和三十三年卒) | 松川 郁子 | 松岡 慶子 | (昭和三十二年卒) | 森田 久子 | 水江 幾子 | (昭和三十一年卒) | 和田 美幸 | (昭和三十年卒) | 駒宮 堯江 | 浅野 妙子 | (昭和二十七年卒) | 津田 節子 | (昭和二十五年卒) | 大槻 鈴江 | (昭和十五年卒) | 井上 聡 | 佐藤 亮子 | 河原 智子 | (現教職員) | 石崎 靖子 | 石崎 宏男 | 高橋 憲昭 | 野田 秀雄 | (旧教職員) | 氏名<br>(口数) |
| 1     | 4     | 4     |           | 1     | 1     |           | 1     | 1     |           | 1     |          | 1     | 2     |           | 2     |           | 1     |          | 2    | 2     | 2     |        | 1     | 1     | 2     | 4     |        |            |

コロナ感染症により、三月・四月・五月の三か月が休校でした。六月より再開生徒の登校時間も少し遅くして、公共交通機関の密を避ける、また運動クラブの活動も(土)日(祝)は練習禁止、平日も一日は休養日を入れるなど通常とは程遠い学校生活です。このような状況のため体育祭は中止することになりました。

また文化祭については、生徒達の意見も聞き、できることを模索しましたが、例年のような文化祭でなければ中止し、コロナ感染症で休校していた時期の学習を取り

## 今年の文化祭・体育祭

生徒指導部長 昭和四十九卒 足立充子

### 令和2年度 趣味のサロン 秋期講座 募集中止のお知らせ

今年の春期講座より、新型コロナウイルスによる感染拡大のため学校の施設使用許可がおりず、講習を中止しておりました。秋には再開できるかと希望を持っておりましたが、残念ながら秋以降も収束の見込みが立ちません。

つきましては、新型コロナウイルス感染予防のため、春期講座に引き続き秋期講座も募集を中止することになりました。趣味のサロンにご参加いただいている皆様ははじめこれから参加を予定していただいていた方々には大変申し訳ありませんが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

一日も早い終息を心より祈っております。状況が良くなりましたらまた再開させていただきますので、その折にはぜひご参加くださいますようお願いいたします。

趣味のサロン係

## 樟樹会より

教職員の本会「樟樹会」の今年の総会は、六月十八日(木)に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止になりました。

華頂の近くに新たにできた「COTOWA」を会場にと、佐藤

## 賛助会費について

右ページの会計報告書をご覧ください。数字が並んでいて「面倒!」と思われるでしょうが、少しだけご辛抱を。

収入の部の「入会金・会費」の項目ですが、これが単年度収入の中心で、この年の卒業生が同窓会に入会するにあたって支払う終身会費、現在は一人当たり一万五千元です。もう一つの柱が、皆さまからお寄せいただきます賛助会費となっており、趣味のサロン会費や「総会費」は、参加者が支払う参加費なので、一時預り金。純粋な意味での収入とは趣を異にしています。

平成になってからは少子化の現象が著しく、高校生の数も減り続けてきました。当然卒業生の数が減少し、同窓会の収入も減って赤字となり、赤字財政が続くと、同窓会の維持が財政的に困難に

淳孝会長が入念に下見してくださり、期待していただいたのにまことに残念!

いつでも会えると思うのは、大きな間違いだと思われ知されました。同窓会と同じです。「またね」ではなく、逢える機会を大切に生かさなければと思っています。

(元社会科 佐々木)

なる。それは人口統計から予測できましたので、その対策として終身会費を納めていただいている時から時が経っている方々をお願いしたいということで、賛助会費の仕組みが発足しました。以来、主旨をご理解くださった多くの方々にご協力をいただいてまいりました。有難うございます。

この会報にも昨年から今年にかけてのお名前を掲載させていただいております。母校の創立記念事業とか、同窓会発足百周年とか、同窓会が行います事業の度に皆さまの熱いご支援を賜りまして、心から御礼を申し上げます。

どうか今後とも母校に寄せる想いを形にしていくなとご理解いただき、宜しくお願いいたします。皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

氏名 (口数)

氏名 (口数)

|           |        |    |           |        |   |
|-----------|--------|----|-----------|--------|---|
| (昭和三十四年卒) | 佐々木千恵子 | 2  | (昭和四十八年卒) | 勸怠地香子  | 1 |
| (昭和三十五年卒) | 藤本美智子  | 2  | (昭和五十年卒)  | 森 眞由美  | 1 |
| (昭和三十六年卒) | 山本 康子  | 3  | (昭和五十二年卒) | 本庄 昌世  | 1 |
| (昭和三十七年卒) | 井元 優子  | 1  | (昭和五十四年卒) | 松川真理子  | 1 |
| (昭和三十八年卒) | 田村勢津子  | 60 | (昭和五十六年卒) | 太田眞穂子  | 1 |
| (昭和三十九年卒) | 田中 孝子  | 1  | (昭和五十八年卒) | 吉川 満子  | 1 |
| (昭和四十一年卒) | 河内美恵子  | 2  | (昭和六十年卒)  | 前川 洋子  | 1 |
| (昭和四十二年卒) | 長久保 翠  | 2  | (昭和六十二年卒) | 堀田 まゆみ | 1 |
| (昭和四十三年卒) | 大山千恵子  | 2  | (昭和六十四年卒) | 丹羽 恵   | 1 |
| (昭和四十四年卒) | 石井希代子  | 1  | (昭和六十六年卒) | 山羽めぐみ  | 1 |
| (昭和四十五年卒) | 高科 弘子  | 1  | (昭和六十八年卒) | 米澤 彰子  | 1 |
| (昭和四十六年卒) | 西村佐紀子  | 2  | (昭和七十年卒)  | 岩崎 純子  | 2 |
| (昭和四十七年卒) | 杉浦加津子  | 1  | (昭和七十二年卒) | 本庄 恵子  | 1 |
| (昭和四十八年卒) | 大室 瑞恵  | 1  | (昭和七十四年卒) |        |   |
| (昭和四十九年卒) | 桑江日出子  | 2  | (昭和七十六年卒) |        |   |
| (昭和五十年卒)  | 三上 伴子  | 1  | (昭和七十八年卒) |        |   |
| (昭和五十二年卒) | 西川 佳美  | 1  | (昭和八十年卒)  |        |   |
| (昭和五十四年卒) | 小寺 敏美  | 2  | (昭和八十二年卒) |        |   |
| (昭和五十六年卒) | 西村 曜子  | 1  | (昭和八十四年卒) |        |   |
| (昭和五十八年卒) | 柿 ヒロ子  | 1  | (昭和八十六年卒) |        |   |
| (昭和六十年卒)  | 藤田 光子  | 1  | (昭和八十八年卒) |        |   |
| (昭和六十二年卒) | 幸王 祐子  | 1  | (昭和九十年卒)  |        |   |





入試に関するお知らせ

【1次入試】

|      |                                                                                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 試験日  | 2月10日（水）                                                                                                                        |
| 出願期間 | 1月18日（月）～22日（金） 受付時間 9：00～16：00（22日は受付時間 9：00～12：00）<br>※郵送の場合、1月22日（金）の消印まで有効です。                                               |
| 試験科目 | 推薦専願 国語・数学・英語（各50分）・面接                                                                                                          |
|      | 併願 国語・数学・英語・理科・社会（各50分）                                                                                                         |
| 出題範囲 | 「令和3年度京都府公立高等学校入学選抜における学力検査問題の出題範囲」（令和2年7月8日発表）に準じたものとします。                                                                      |
| 合格発表 | 2月12日（金）レターパックプラスで発送。2月15日（月）到着予定。<br>合格者には、「入学の手引き」を同封します。                                                                     |
| 提出書類 | 1. 入学願書      2. 報告書（調査書）      3. 入試結果通知用宛名ラベル（願書裏面にあります）<br>4. 推薦書（推薦・クラブ推薦のみ）      ※出願書類の用紙は、本校指定のものを使用してください。                 |
| 出願方法 | 提出書類一式を本校に持参、もしくは郵送してください。<br>※郵送出願する場合は、本校指定の封筒をご利用ください。<br>（10月以降、本校開催の入試説明会および相談会等で配布します）<br>提出書類と受験票返送用封筒。（「簡易書留料金」分の切手を貼付） |
| 受験料  | 20,000円 ※郵便局で振り込み、払込受付証明書を願書裏面に貼付。                                                                                              |

【ファミリー推薦】 ファミリー推薦受験の合格者は、入学金（90,000円）を免除します。

|      |                                                                          |
|------|--------------------------------------------------------------------------|
| 受験対象 | 学業・人物ともに優れ、成績において一定の条件を満たしていること。<br>入学後も勉学に励み、充実した学校生活を送る意志がある者。         |
| 推薦者  | 京都華頂大学・華頂短期大学・華頂女子中学校・華頂女子高等学校・華頂短期大学附属幼稚園を卒業・卒園、もしくは、在学・在園中の者の4親等以内の親族。 |

※事前申請が必要です。「ファミリー推薦出願確認書」を10月～12月末日までに提出してください。

〈お問い合わせ 華頂女子高等学校入試部まで 電話:075-541-0391〉



華頂女子高等学校の制服紹介

「オサレカンパニー」が手がける制服を採用しています。  
キャラメル色のジャケットにエンジベースのチェック柄スカートを合わせた  
活動的で明るい印象の新しい制服です。



編集後記

◆ 新年を迎えた頃、こんな年になる  
とはだれが予想したことでしょう。  
COVID-19は私たちの生活を二変  
させてしまいました。

◆ 学校の一斉休校、オンライン授業、  
企業のテレワーク、緊急事態宣言、不  
要不急の外出自粛、マスクや消毒薬不  
足、世界中での出入国規制等々。

◆ オリンピックも延期。京都の三大祭  
りをはじめ、季節を彩る各地の行事  
も次々に中止や縮小。緊急事態宣言  
は解除されたが、陽性者数は増えて、  
「三密」を避ける「新しい生活様式」の  
中で緊張が続き、遂に例年の同窓会総  
会も中止ということになってしまっ  
た。前代未聞のことだ。

◆ 将棋の藤井聡太七段が十七歳とい  
う史上最年少でタイトル「棋聖」を獲  
得したことは、若者の活躍を示す明る  
く心強いニュース。母校の後輩たちも  
授業や学校行事、対外試合が制限さ  
れて活動の場が狭められているが、工  
夫を重ねて切り拓いていってほしい。

◆ 京アニ事件から一年の追悼式。犠牲  
者と仲間作品は今も、そしてこれか  
ら、人々の心に生き続けていくけれ  
ど、やるせない。

◆ 今年のクラス会だよりは奇しくも  
中学卒の同窓会が三つ。今年から母校  
に中学生の姿はない。無くなったもの  
の重さを改めて思う。クラス会をされたら  
その様子を記事にしてお寄せください。  
  
(佐々木)

